

# きびん

No.17  
2019.7  
July



社会福祉法人 済生会  
済生会吉備病院

理念

地域に親しまれ、信頼される病院

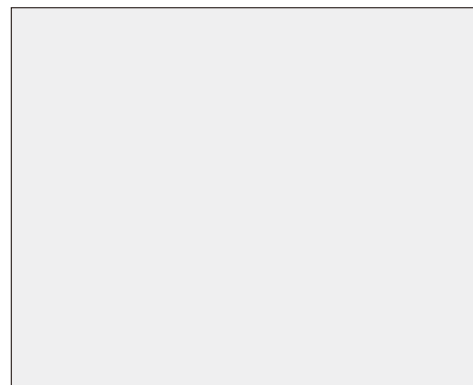
基本方針

- 1.患者さんの権利を尊重し、済生の心でまことの医療につとめます。
- 2.地域の医療機関や福祉施設との連携を促進し、早期の在宅復帰を目指します。
- 3.岡山済生会総合病院と密に連携し、質の高い医療を提供します。
- 4.安全で快適な療養環境を提供し、患者満足の上につとめます。
- 5.職員の創意工夫を活かし、病院経営の持続的安定を目指します。

地域医療と皆様をつなぐ広報紙コミュニケーション

TAKE FREE ※ご自由にお持ちください。

新しい年  
「令和」に向けて



# 新しい年「令和」に向けて

総看護師長／塩田 眞由美



5月1日、「平成」から「令和」へ元号が変わり新しい年を迎えました。

「平成」の時代約31年間でどのような時代だったか、マスコミでも多くの報道が連日ありました。バブル絶頂期からバブル崩壊となり政治、社会、経済と大きな変革を余儀なくされた時代でした。過ぎてみると多くの出来事があり、様々な思い出がよみがえります。

何よりも、大きな災害に見舞われた時代でもありました。阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本大地震、北海道胆振沖地震、西日本豪雨災害と日本中のほとんどの地域で大きな災害が発生しました。

未曾有の災害で、多くの犠牲者が出ました。失われた家族、地域社会等々、自然災害の甚大な被害に愕然としました。みんなが築き上げてきた物や人々が、一瞬にして破壊されてしまい、元には戻らないやり場のない悲痛な思いと共になかなか進まない復興に心が痛むことが数多くありました。昨年は、岡山県でも多大な被害があり身近な人たちも被災者となり厳しい1年でした。これからも南海トラフ地震など大きな災害が予測されています。国、地域だけでなく各家庭や個人レベルでもこれまでの災害からの経験や学びを活かして備えておくことが必要とされています。

また、高齢化社会も到来しこれから更に超高齢化社会を目前に迎えようとしています。この30年間で平均寿命は5歳も延びて、男性81歳、女性87歳にな

り「健康寿命」という概念も広まりました。そして、国も地域も地域包括ケア社会を目指して、多くの取り組みを行っています。医療技術も大きく進歩していますが、一方で訪問診療や在宅ケアに向けての医療はまだ追いついていない状況です。吉備病院でも平成30年9月から訪問看護室を開設しましたが、在宅ケアを支えるにはまだまだ課題が多く、これからの家庭や社会情勢に応じた体制強化が必要とされています。

「平成」から「令和」へと元号が変わり、お祝いモードに終わらないで真剣にこれからの時代をどのように築いていくのか考える時でもあります。そして医療体制も「令和」の時代に向けて、それぞれの病院の機能や役割に応じて活動し、切れ目のない医療提供と安心して在宅ケアが受けられるよう更なる取り組みや整備が急務と言えます。医師や看護職だけでなく各専門職が協力して、病院や施設内だけでなく地域に役立てるよう尽力していきたいと思います。80年も前に出版された『君はどう生きるか』（吉野源三郎著）という本が、再ブームとなっているようですが、自分自身もこれからの時代をどう生きるかしっかりと考えていきたいと思います。

何よりも平和と安定した時代であることを願っています。

## 無料低額診療事業のご案内

当院は社会福祉法人として、社会福祉法に基づいて「無料又は低額で診療を行う事業」を行っています。これは、非課税世帯に属するなど、収入が一定以下で生活に困っておられる方を対象に、診療費の自己負担額を減額又は免除する制度です。医療ソーシャルワーカーが相談に応じます。遠慮なくお申し出ください。

### 無料健康相談会

相談



日時 毎月第3水曜日 午前10時～12時  
(祝祭日の場合は第2水曜日)

場所 1階応接室

## 医療相談室

医療ソーシャルワーカーは、退院後の療養や介護のこと、医療や生活に関係する制度の利用についてなど、様々な相談に応じています。お気軽にご相談ください。

- 相談は無料です。
- 事前予約ができます。
- 相談内容についての秘密は厳守します。

## 『吉備病院訪問看護室』を開設しました

新元号となりました5月の連休明けより、1階外来に訪問看護をPRするのぼりを掲げているのをご存知でしょうか？「入院前から退院後まで切れ目のない支援」をスローガンに吉備病院は地域の皆様の支えとなれるよう取り組んでいます。その一端を担うため、吉備病院訪問看護室は平成30年9月に開設いたしました。訪問看護室は現在、管理者の塩田総師長と2名の看護師、他に外来、ますかっど病棟、はくとう病棟のスタッフの協力で訪問させて頂いています。利用して下さる患者さんも少しずつではありますが増えています。また、当訪問看護室は吉備病院に併設されており、緊急時の入院の受け入れや、レスパイト入院なども可能です。

「訪問看護ってどんな事をするの?」、「これから介護をするけど不安がある」、「近所に介護で困っている人がいる」等、何かありましたらいつでも相談に乗らせて頂きます。私たちはこののぼりの様に、「笑顔とやさしさでぬくもりある看護」をモットーに日々頑張っていきたいと思っています。これからも、どうぞよろしくお願ひします。



## 当院の訪問リハビリ・短時間通所リハビリを利用してみませんか？

済生会吉備病院は訪問リハビリ・短時間通所リハビリを提供しています。

こんな方に  
おすすめ



### 訪問リハビリテーション

- ☑ 退院後の自宅生活に『不安』がある！
- ☑ 介助方法など、自宅で『直接教えて』ほしい！
- ☑ 『自宅生活に合わせた』適切な福祉用具のレンタル・購入がしたい！
- ☑ より『生活しやすい空間』になるよう相談したい！



### 短時間通所リハビリテーション

1時間以上2時間未満

- ☑ 短期間で『機能面の底上げ』を図りたい！
- ☑ 入浴や食事、レクリエーションなどは不必要でとにかく『リハビリだけ』がしたい！
- ☑ 1日や長時間のサービスをするほどの『時間がない』！
- ☑ 最近身体が動かしにくくなったし、家でできる運動を『習慣化』したい！







# 慢性閉塞性肺疾患

(COPD:chronic obstructive pulmonary disease)

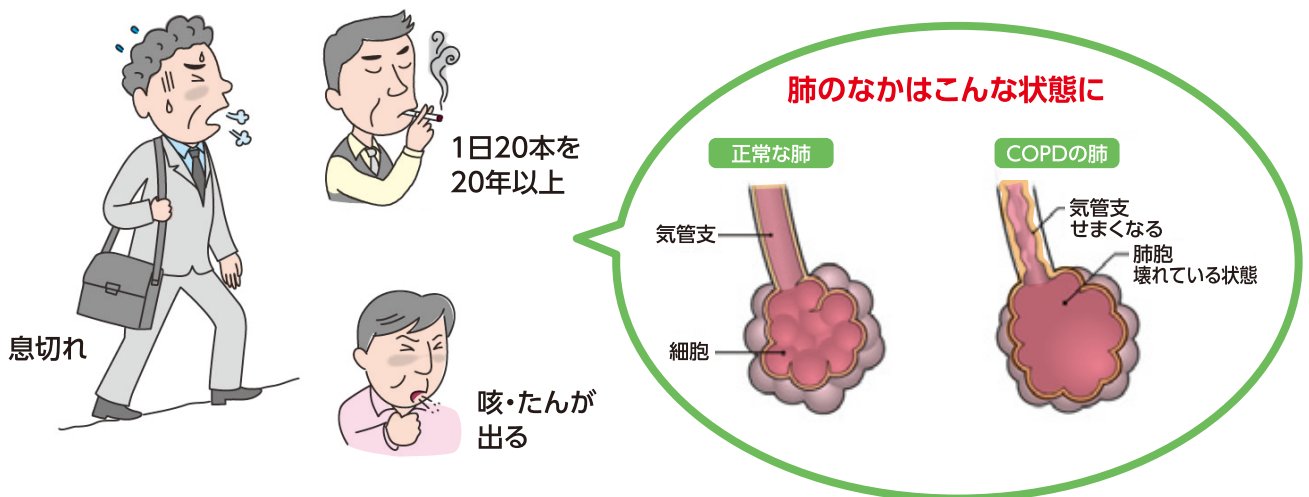
理学療法士、3学会合同呼吸療法認定士／酒井 悠司  
作業療法士／藤井 早紀

- ①40歳以上で
- ②喫煙歴があり
- ③慢性的な咳嗽・喀痰や労作時呼吸困難がみられたとき  
→慢性閉塞性肺疾患 (COPD) を疑う

## 典型的症状

慢性の咳嗽、喀痰、労作時呼吸困難である。特に労作時呼吸困難は、最も多い主訴として挙げられている。労作時呼吸困難により体動が制限されることで、日常生活動作 (ADL) や生活の質 (QOL) 低下の原因となる。

このような方は**要注意**



## 全身状態の合併

・やせ ・食欲不振 ・筋力低下 ・うつ ・骨粗鬆症 ・貧血 ・虚血性心疾患 など

## 治療

根本的治療はないが、種々の治療法を組み合わせることにより症状の改善が期待できる

1. 禁煙
2. 呼吸リハビリテーション  
呼吸訓練 (口すぼめ呼吸)、運動療法、体位肺痰法など)
3. 薬物療法  
気管支拡張薬、吸入ステロイドなど
4. 在宅酸素療法 (HOT)



## 運動療法

- ・特に下肢の運動による全身持久力トレーニングが有用
- ・1回20分以上、連日行うのが望ましい

### 在宅での運動療法

#### ■ 歩行



### 医療機関での運動療法

#### ■ 踏み台昇降



#### ■ エルゴメーター

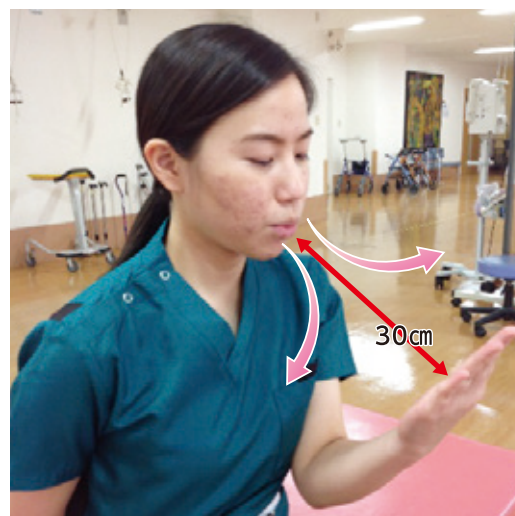


## 口すぼめ呼吸

- ・気道内圧が高まり、気道の閉塞が改善されるため呼気が容易になる



- ・口を閉じて、鼻から息を吸う



- ・口元から30cm程手を離し、吐いた息を手のひらで感じるように口をすぼめた状態で息を吐く
- ・吐く時間が吸う時間の3～5倍になるようにする

# 吉備病院近辺ぶらりめぐり ～龍泉寺～

臨床工学技士／片岡 真吾



▲ 拝殿

龍泉寺は岡山市北区下足守にあり、吉備路の北部、龍王山の西中腹に位置しています。岡山県立自然公園に指定され、自然豊かな環境が保存されています。創立はとても古く、奈良時代にこの地で山岳修行していた報恩大師というお坊さんが創建したと伝えられています。報恩大師は時の天皇であった孝謙天皇の勅許を得て備前国内に四十八ヶ寺を創建もしくは整備したと言われており、西大寺などが有名なお寺です。

現在の龍泉寺の建物は中興開山の祖である承進院日護聖人により明治初期に再興大成されました。明治維新の折に職を失った多くの下級武士が日護聖人の下に集まり、信仰と生活を共にしたといわれています。現存する石垣と建物の多くは、その当時建造されたものです。

寺号は、明治22年に大溪山龍泉寺を継承し、昭和26年に日蓮宗最上教派の本山になり、「最上本山 御瀧 龍泉寺」と改められました。



▲ 拝殿の梁の部分

古来より、このお寺がある地域は磐座<sup>いづくら</sup>信仰の霊地でありました。磐座信仰とは日本に古来より存在する「自然への崇拜（アニミズム、などともいう）」の一つであり、岡山にも吉備津彦神社の中山にある奥宮磐座や玉野市にある玉比咩<sup>たまひめ</sup>神社の立石など有名な場所がいくつか存在します。このように地域に根差した信仰が存在していたことと修験道を極めた報恩大師の山岳修行の場であったこともあり、このお寺では神仏習合がとても色濃いことが特徴でもあります。





▲ 八大龍王のご神体である龍王池。



◀ 龍王池の反対側に回ったところ。八大龍王大宝塔があります。写真を撮った日は祭事の前日でしたので、テントなどが立っていました。

敷地が龍王山の麓にあることから龍王池をご神体に見立てて龍神(八大龍王)を祈雨・止雨の神・水の神として、最上位経王大菩薩(いわゆるお稲荷さん)を農耕の神・豊作の神として、鬼子母神や三面大黒天を守り神としてお祀りしているようです。このように、このお寺では日本古来からの神道、仏教(一部ヒンドゥー教も含む)など様々な宗教の考えや信仰が入り混じっているといえます。

## 龍王池の伝説

このお寺のシンボルで八大龍王のご神体でもある龍王池についてもう少し掘り下げていきたいと思えます。

この池ができた時代は紀元前200年頃と大変古く、平安時代に書かれた「鬼城縁起きのじょうえんぎ」にはその名前が出てきます。その「鬼城縁起」によると作ったのは楽々森舎人ささもり とねりという人物とされています。この

人物は吉備津彦命いくさの軍奉公であり、私たちがよく知っている桃太郎の猿のモデルになったといわれている人物です。この人物には神通力(人の身では起こせないようなことを起こせる不思議な力のようなもの)があり、一瞬で百里を駆ける程だったそうです。この人物は普段は芦守山にいて、国を守っていました。ある時、この山の頂上にある大きな岩に楽々森舎人が穴を開けると大量の水が出て池のように溜まっていったため、



▲ 鳥居側から龍王池を見た景色。池の水は綺麗で、龍神が住んでいるというのを実感できる神秘さがありました。



▲ 身代わり地蔵と六道地蔵。荘厳な雰囲気に包まれていました。





国民はこの水を汲んで、渴きを潤したと伝えられています。また、その池に優鉢羅龍神（うはつらりゅうじん）という龍王の一体がやってきて国を護ったと続けられています。これによりその池は龍王池と名付けられ、人々の水源であると共に信仰の対象となったようです。

優鉢羅龍神とは八大龍王の一体で、青蓮華の咲く池に住むと言われていています。その土地の土地神を使役して雨風を起こし、豊穡をもたらすとされているそうです。

## 注目スポットも満載

今回人に聞くまで龍泉寺のことはほとんど知らなかったのですが、調べていくと以前特集した吉備津彦命が登場する温羅伝説とも所縁があったり、豊臣秀吉が腰かけたと言われる大きな岩があったりと歴史の息吹を存分に感じる事が出来る場所でした。

四季折々の自然を感じられる場所でもあるようで、特に紅葉が綺麗に咲くスポットでもあるようです。また岡山県下ではほぼない一般人でも滝行ができるスポットとしても知られているようです。備中高松駅から車でおよそ20~30分ほどなので、ハイキングがてら行ってみたいはいかがでしょうか。



▲ 滝行ができる龍王の滝。水が引かれている場所には歴史を感じさせる様々なものがありました。

## フラワーサークルのご案内

はくとう病棟看護師／O・H

2018年から院内で、職員の福利厚生の活動としてフラワーサークルを開始しました。

現在奇数の月に、フラワーアレンジメントの教室をなさっている外部講師をお迎えして、ハーバリウムや、季節に応じて、クリスマスリースやお正月のしめ縄など、様々なアレンジフラワーを作成しています。ユニフォームのまま気軽に参加ができ、忙しい勤務の合間にほっと一息、リラックスできるいい時間です。準備の必要がないので、材料費のみで参加ができます。毎回10人前後の参加があり、普段仕事では接触が少ない他部署のスタッフとも楽しく会話ができます。病院職員ならだれでも参加が可能なので、男性職員の方も大歓迎です。

たった一輪の花があるだけで、癒しの効果があります。出来上がった作品や、生花を病棟へ飾ると、「毎日見させていただいていま



すよ。ありがとう。」と、患者さんからいただいた言葉で自分自身も癒され、元気をいただくことができました。

入院されている患者さんの中には、外出もできず季節感を感じることができない患者さんもおられます。

ある大学の研究結果によると、お花にはたった4分間眺めるだけで、リラックス時に高まる副交感神経が29%亢進し、ストレス時に高まる交感神経活動が25%抑制されるという結果があるそうです。

生きた花を飾るだけで、色はカラーセラピーの効果があり、

香りにはアロマセラピー効果があります。特に病院という特殊な環境の中であるからこそ、何気なく目に触れるものにも、癒しは大切です。

「最近疲れたな～」という方、参加してみませんか？ 疲れやストレスが自然に軽くなるのを実感するはずです。そして世界にたった1つの自分のオリジナル作品を作りましょう。

7月24日には前回大好評だった、ハーバリウムを開催しますので、職員の方の参加をお待ちしております。詳しい情報をお知りになりたい方は、回覧チラシ又は「はくとう病棟」までお問い合わせくださいませ。





## ソフトボール部 奮闘記

済生会吉備病院 ソフトボール部キャプテン／坂口 和馬(言語聴覚士)

済生会吉備病院ソフトボール部、キャプテンの坂口和馬と申します。早いもので福長ジェネラルマネージャーに代わって2回目の執筆となります。今回は平成30年10月14日のセレマ杯とその前夜祭に参加してきましたので、その様子を皆様にお伝えしたいと思います。まずセレマ杯の「セレマ」とは、ご存じの方も多いと思いますがCMの「冠婚葬祭セレマです～」でお馴染みのあれです。そのセレマさんが年に1度、病院や福祉施設を対象としたソフトボール大会、さらにラヴィール岡山で食べ放題・飲み放題の前夜祭を開催されています。当部も今回3回目の参加で、前年の2戦2敗の屈辱を晴らすべく、そして成長した吉備病院を見せつけるためにも勇んで試合に挑みました。まずは前夜祭

夜祭)に行われ、食べて飲んで他施設の方々と交流を深めました。例年であれば余興として半プロのバンドマンによる演奏が行われていましたが、主催者側の諸事情により平成30年度は病院対抗のカラオケ大会を行うことになりました。当部からは応援団長の古崎選手が菅田将暉の「さよならエレジー」を熱唱しました。採点方式は単純に精密採点機での点数で、皆プロ顔負けの歌声で会場は白熱した空気となりました。そしていよいよ古崎団長の出番です。古崎団長は尿瓶ほどの大きさのワインのデキャンタを片手に登場し、会場は笑いに包まれました。しかし曲が始まった途端、古崎団長の歌声に酔いしれた会場のボルテージは一気にマックスとなりました。古崎団長は味を占めたのか、途中からは身振り手振りを多用し、ビブラー

トを利かせてくるなどの小技を無駄に使うようになるなど、非常に気持ちよさそうに最後まで歌い切りました。結果は81点を獲得し、20人程の中からもなんと2位となり、古崎団長のおかげで幸先の良いスタートを切ることができました。

肝心の大会ですが、場所は岡山市の東区にある六番川水の公園で、参加チームは23チームのトーナメント方式で行われました。開会式では簡単なルール説明など行われ、全チームの選手が参加しました。吉備病院はユニフォーム、帽子、スパイクなどを揃えて頂き、これだけでも他のチームより強く見え、圧倒していたように思えます。ジャージ、運動靴から始まり、今では不足なく部活動を行わせていただけていることへの感謝の気持ちを再確認しました。ルールは基本的なソフトボールのものに加





え、常時女子が2人以上出場すること、ピッチャーは性別を問わないという点では済生会の中四国大会と異なりました。今年こそいい結果をとっていると、長野選手が「僕ピッチャーしたことないですけどストライクくらいは入りますよ(´∀`\*)㍻㍻」というので、彼に吉備病院の運命を託すことにしました。長野選手は期待以上のピッチングをしてくれ、初戦の南岡山ナーシングホームには6対3で勝利、2試合目の岡山労災病院には4対0と順調に勝ち上がっていきました。3試合目の相手は、過去複数回優勝の実績がある万成病院でした。万成病院の選手は体格も吉備病院の選手と比べ1回りほど大きく、硬式野球の経験者も多数在籍していました。ピッチャーは女性とはいえソフトボール経験者であり、ウインドミルで速球のき

れは勿論、チェンジアップも駆使用する本格派投手でした。やはり打線の方もパワーヒッターが多く、長野選手の球をもってしてもホームランなどの長打を連打され、初回到4点を先取されました。その後は古崎団長の美声の声援もありローゲームに持ち込みましたが、力の差を見せられ4対9で敗戦となりました。4戦目は3位決定戦で光生病院と戦いました。序盤は吉備病院の打線が爆発し大量リードする試合展開でした。しかし長野選手は4試合の連投のため握力が消え去り、制球が定まらなくなりました。野手の小さなミスも重なり気づけば最終回同点で、2アウト満塁のピンチという局面でした。ここを守りきればという場面で、打球はサードへ。サードは当部の部長であり、息子を連れてきていた山下選手。皆部長を信じて固唾

を呑みましたが、ボールはボテボテとお尻の後ろに。後逸したのです。これがサヨナラ満塁タイムリーエラーとなりゲームセット。結果は4位(本来であれば3位)となりましたが、23チーム中4位であり吉備病院としては創部初の快挙となりました。ちなみに3試合目で対戦した万成病院が優勝し、確実に我が吉備病院の成長を感じることができました。今年から当部には新しい仲間も加わり、次回は優勝を目標に高いレベルでの試合を視野に入れ練習に励みたいと思います。最後になりましたが、このように済生会吉備病院ソフトボール部として活動させていただいていることを心より感謝申し上げます。今後とも和気あいあいと活動していけたらと思いますので、温かい目で見守っていただけると幸いです。



広報委員会でテーマを検討し、1年に数回『健康教室』を開催しています。毎年恒例の「高松中学校 吹奏楽部のみなさんによる演奏会」や、当院職員による「腰痛教室」「脳卒中のはなし」など、地域の方々との交流を楽しみにしています。参加は無料ですので、ぜひお越しください！

## 院内コンサート

臨床工学技士／片岡 かおり



岡山市立高松中学校吹奏楽部による院内コンサートを、平成31年2月16日にリハビリ室で開催しました。このコンサートは地域密着イベントとして毎年行っているもので、今年も入院患者さんやご家族、地域住民など約90人が来場されました。総勢35人の部員が到着し、コントラバスやチューバなどの大型楽器が院内に搬入されました。

曲目は「地平線を越えて」などの本格的な楽曲から、「きよしのズンドコ節」など高齢者に親しみのある歌謡曲などで、迫力のある

生演奏に、手拍子をしたり、身を乗り出してリズムをとったり、思い思いに楽しんでいました。演奏の

合間には〇×クイズも行われました。

「楽しんでいただけましたか」と



高松中学校吹奏楽部



挨拶する吹奏楽部部長に観客からは大きな拍手と「良かったよ、元気がでたよ」との声援が送られました。

世代を超えた地域ぐるみのイベントとして定着したこのコンサートを、これからも続けていきたいと思えます。



花本 和佳  
(副部長)

小郷 嘉音  
(副部長)

堀川 珠青  
(部長)

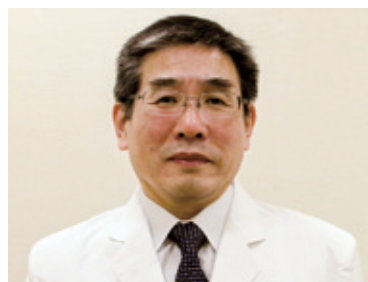
伊木 里織  
(副部長)

## ～ 循環器内科外来のお知らせ ～

**診療日** 毎週月・水・木曜日(午前)

**受付時間** 午前8:00～11:30  
(診療開始 8:30～)

**診療医** こまつばら いっせい  
**小松原 一正**  
(日本心血管インターベンション治療学会 認定医・専門医)  
(日本循環器専門医)



### 循環器内科外来とは

全身に血液を循環させるポンプの役割をしている心臓や、血液を全身に届ける血管に関する病気の診断・治療する内科です。難治性の高血圧の管理も含まれます。

### 対象とする主な病気や部位について

狭心症や急性心筋梗塞など心臓の栄養の役割を担っている血管の狭窄や閉塞によって生じる虚血性心疾患。心臓のポンプ機能が障害される心不全、脈が極端に速くなったり、遅くなったり、乱れたりする不整脈、足の血管が狭窄や閉塞する末梢動脈疾患などが対象となります。

### 患者さまへのメッセージ

急性期病院で培ってきた経験を活かし、患者本位の丁寧で誠実な治療を行っていきます。  
重いものを持った時や歩きはじめての胸痛、呼吸困難(息切れ)、動悸、歩行時の足のしびれ、  
下肢の浮腫、高血圧でお困りの方は是非診察にお越し下さい。





## 岡田 彩加

職種：看護師  
趣味：旅行

1月に入職してから、3階病棟の皆さんに支えて頂き徐々に仕事に慣れてきたところです。患者さんの思いを大切に丁寧な対応を心がけていきます。ご指導よろしくお願ひします。



## 俣野 紗希

職種：看護師  
趣味：海外ドラマ  
K-POPを聞くこと

11月に埼玉県から岡山県に引っ越しをして、2月末にはくとう病棟に入職しました。3歳と1歳の子供がいるため日々慌ただしく過ごしています。引っ越しをして5か月が経ち、環境にも少しずつ慣れてきました。家族で岡山観光することが楽しみです。よろしくお願ひします。



## 池本 美咲

職種：看護師  
趣味：映画鑑賞

オススメ  
あれば  
教えて下さい

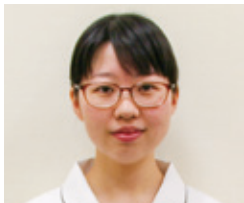
4月より3階病棟で勤務させて頂いております。急性期看護を4年経験してから今回こちらの病院に就職させて頂き、在宅復帰するまでの多職種の方々の連携や、その中で自分が行える看護を發揮できるよう努めて参りますのでご指導よろしくお願ひいたします。笑顔と優しさを持って患者様と関わっていきたくたいです。



## 竹岡 美江

職種：看護師  
趣味：旅行

4月に入社以来、皆様にはお世話になりありがとうございます。回復期病棟に興味があったので現場で働けることをうれしく思っています。趣味は旅行で景色の良い所に行くのが好きです。仕事のことでも趣味のことでも気軽に話かけていただけるとありがたいです。どうぞよろしくお願ひします。



## 大城戸 実来

職種：看護師  
趣味：ピアノをひくこと

4月から3階のますかつと病棟へ配属となりました。日々病棟のあたたかな雰囲気の中で楽しく勤務させて頂いております。まだまだ未熟で至らない点が多くありますが、地域の皆様が健康に過ごしていくことが出来ますよう、精一杯努力して参りますのでよろしくお願ひ致します。



## 河内 美花子

職種：看護師

4月からはくとう病棟に配属されました。看護師としても社会人としてもスタート時点に立ったばかりで、不安や緊張の毎日ですが、先輩方の温かいご指導のもと勤務させて頂いております。患者様やご家族の方の想いを大切にし、寄り添った看護を行えるよう日々努力していきます。よろしくお願ひいたします。



## 難波 祐紀

職種：看護師

新しい環境に慣れることに毎日精一杯ですが、1日でも早く仕事を覚えたいと思いますのでご指導よろしくお願ひいたします。



## 中川 和子

職種：看護師  
趣味：フラワーアレンジメント  
登山

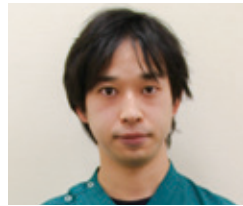
ブランクがありますが、ご迷惑をおかけしない様、笑顔で頑張ります。



## 中野 広隆

職種：作業療法士  
趣味：音楽、ショッピング

4年間吉備病院で学ばせて頂き、備中荘では2年間成長させて頂き様々な人に感謝しております。今後は学んだ事を入院患者様に貢献できるように、自分と向き合いながら努力していきたいと思ひます。



## 白井 圭

職種：作業療法士  
趣味：読書、映画鑑賞

一日でも早く業務を覚え、多くの患者さんに喜んで頂ける作業療法を行えるよう、日々研鑽を積んでいきたいです。若輩者ですが今後ともよろしくお祈ひします。



## 石岡 陽夫

職種：理学療法士  
趣味：カラオケ、旅行

今年4月より理学療法士として、済生会吉備病院に勤めさせて頂きまひす。チームの一員として患者様、地域の方々の「こんな病院が良い」というニーズに応えられるような人間力や環境を作れるよう日々努力していきたいと思ひます。



## 木村 早希

職種：理学療法士  
趣味：ライブに行くこと

地域に愛されている、この済生会吉備病院で1日でも早く1人前の理学療法士として患者様に携われるよう、日々頑張っていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。



## 難波 和正

職種：作業療法士  
趣味：スポーツ観戦  
カラオケ

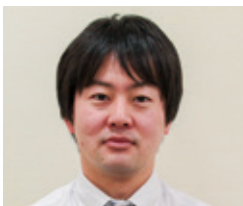
4月から済生会吉備病院に勤めさせて頂きまひす。作業療法士の難波和正です。患者さんにかゝら頼られる、適切な治療が行えるよう努力していきます。よろしくお祈ひします。



## 河原 央子

職種：事務  
趣味：映画鑑賞

2月から受付で勤務させて頂きまひす。明るく丁寧な対応ができるよう努めて参りますので、ご指導よろしくお祈ひ致します。



## 福島 優

職種：事務  
趣味：スポーツ観戦

4月より済生会総合病院より異動となりました。様々な業務を1日でも早く覚え、皆様に貢献できるよう頑張っていきたいと思ひます。



## 二宮 千聡

職種：事務  
趣味：パン屋巡り

6月に岡山済生会総合病院から異動してきました。早く皆さんの顔と名前を覚えて、職種問わずコミュニケーションをとっていければと思ひます。よろしくお祈ひします。



## 小野 通

職種：用務員  
趣味：旅行

一日も早く業務を覚え、患者様の送迎では交通安全に努め、日々安全運転を心がけます。

## 血圧脈波検査について

臨床検査技師／平松 佳代子

昨年3月吉備病院に血圧脈波検査装置が新たに入りました。血圧脈波検査をする事によって動脈硬化の早期発見と治療が出来ます。

- **CAVI (心臓足首血管指数)** : 動脈の硬さの程度を表しています。年齢が高くなるに従ってCAVIの値は高くなります。

### CAVI の評価基準

CAVI $\geq$ 9.0	動脈硬化の疑いあり。
9.0>CAVI $\geq$ 8.0	境界域です。
CAVI<8.0	正常範囲です。

- **ABI (足関節上腕血圧比)** : 足の動脈の詰まりの程度を表しています。ABIの値が低くなるに従って、狭窄や閉塞の可能性が高くなります。

### ABI の評価基準

ABI $\leq$ 0.9	末梢動脈疾患の疑いあり。
0.91~1.4	正常範囲です。
1.41 $\leq$ ABI	足首の血圧が高めです。(石灰化などの疑い)

今、動脈硬化の患者さんが増えています。動脈硬化はあまり自覚症状がありません。しかし放置すると、狭心症・心筋梗塞・脳出血・脳梗塞など命に関わる疾患の原因となります。定期的に血圧脈波検査を受けて、動脈硬化の早期発見と治療に努めましょう。検査時間は約5分です。検査を受けたい方は医師・看護師・受付等にご相談下さい。



### 編集 後記

元号が5月より『令和』へと変わりました。平成の時を挟んで、連休スタートとなりましたが、休みだった方、仕事だった方それぞれいらっしまったと思います。

私はどうしていたかというと、休みの間は子供が体調を崩しており、せっかくの連休だったのですが遠出する事なく過ごしていました。父母がこちらへ来てくれて、子供にとっては退屈なく過ごせてよかったのかな、と思っています。

まだまだ世の中では、改元当初ほどではありませんが、改元記念として色々なイベントをしているようです。私も機会があれば参加してみようと思います。

吉備病院も、平成の時と変わらず、皆様にとって身近な病院を目指していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

(M・F)